

小倉工業北辰会報

編集兼発行
北九州市小倉北区
白萩町6-1
福岡県立小倉工業高校
北辰会事務局
TEL 093(571)1124
FAX 093(583)4924

平成十八年度総会



副会長

深堀 武俊(昭三十年電卒)

教育振興基金理事長

徳本 高久(昭三十五年機卒)

体育後援会長

江角智恵子(昭三十八年工化卒)

教育振興基金副理事長

森 一政(昭四十一年電卒)

科学研究奨学会会長

下田 豊一(昭五十年機卒)

体育後援会副会長

専光寺広泰(昭五十七年工化卒)

教育振興基金理事

監査

岡田 豊実(昭四十一年電卒)

教育振興基金監査

上田 稔(昭四十七年電卒)

教育振興基金監督

事務局長

坂田 智之(昭三十六年機卒)

事務全般・財政・渉外

長野会長以下全員二期日

となります。

会員の皆様のご支援ご協

力賜りますようお願い申し

上げます。

懇親会では、母校郷土芸

能部による小倉祇園太鼓

の迎え太鼓で会員が入场し

関東支部の野見山誠一氏(昭

和三十六年電気科卒)七月

一日に支部長に就任)の乾杯

の発声により和やかに歓談

が始まりました。アトラク

ションでは、菅本隆幸氏(昭

和二十九年機械科卒)ご夫

妻によるバナナのたき売

りが行われ、恒例のビンゴ

ゲームで最高に盛り上がり

ました。

総括

長野 正景(昭二十九年機卒)

本年度当番幹事の中村修幹事長が挨拶を述べた後、次年度当番幹事となる昭和五十九年卒の皆さん約十名が壇上に登り、心強い決意表明がありました。



最後は近畿支部の吉牟田浩支部長(昭和三十年電気科卒)の萬歳三唱で閉会となりました。

当番幹事の皆様のご奮闘に感謝いたします。本当にご苦労様でした。

九州厚生年金会館が営業していたアスレチックジムを廃止するに当り、廃棄処分したトレーニング設備を、同会館営業副支配人である武藤亘氏(昭

アスレチックジムが完成しました

九州厚生年金会館が営業していたアスレチックジムを廃止するに当り、廃棄処分したトレーニング設備を、同会館営業副支配人である武藤亘氏(昭

平成19年度入学生から

「我が校の得意技コース制」スタート



教頭
平野 孝幸

北辰会の皆様には、ますます御活躍のこととお喜び申し上げます。日頃から、北辰会の皆様には物心両面にわたる、在校生に對してご支援いただき、心から感謝致します。お陰様で、生徒たちは明るく充実した環境の基で、学業面はもとより、学校行事、部活動、資格取得等々日々熱心に取り組み、大きな成果をあげています。



さて、先の北辰会報でも記載させていただきましたが、平成十九年度入学生から本校は、現行の五つの学科から少し大きな三つの枠組みで生徒を募集し、二次次からは十の専門のコースに分かれて学習する「我が校の得意技コース制」をスタートします。具体的には、図に示すように、中学校から生徒たちは、機械(八十名)・電気(八十名)・化学(四十名)の三つの系から、希望する専門の系を選択して入学することになります。一年次にはそれぞれの系に合わせた基礎・基本の学習を行います。そして、二次次からは、生徒の興味・関心・適性や進路希望に応じて、各系の中にある専門コース(機械系四コース、電気系四コース、化学系二コース)を選択して学習し得意技を習得して、自動車・IT・環境関連産業等で活躍できる実践的技術者(エンジニア)を目指します。現在、教育課程の確立並びに施設・設備の充実に向けての県教育委員会との

最終調整を行っています。輝かしい歴史と伝統を誇る本校ですが、伝統は守っていくものではなく、継承しながらも新たに築き上げていくものだと考えます。得意技コース制のスタートを機に、これまで以上の伝統を築いていくよう職員、生徒ともども一丸となって全力で邁進する所存です。

体育後援会報告

八月二十六日(土)、昨年に引き続き、体育部関係者を激励する会が行われ、母校体育関係者を始め部活動OB諸氏、P

◇吹奏楽部OB会会長 小野敦憲治(昭四十一年工化卒) 現役吹奏楽部と一体となって施設の慰問コンサート、屋外コンサート開催、楽器購入に際して多額の寄付行為。

◇野球部私設後援会会長 辻 義之(昭三十四年機械卒) 毎日の練習にもベンチ入りする程の熱の入れようで、特に夏期合宿では寄付を集めて自ら合宿に参加し、焼肉の差し入れ等の支援。今後共、益々のご支援をお願いいたします。

の三つの系から、希望する専門の系を選択して入学することになります。一年次にはそれぞれの系に合わせた基礎・基本の学習を行います。そして、二次次からは、生徒の興味・関心・適性や進路希望に応じて、各系の中にある専門コース(機械系四コース、電気系四コース、化学系二コース)を選択して学習し得意技を習得して、自動車・IT・環境関連産業等で活躍できる実践的技術者(エンジニア)を目指します。現在、教育課程の確立並びに施設・設備の充実に向けての県教育委員会との

TA役員、北辰会役員等約九十名が一堂に会し、部活動の指導に当る先生方の日頃のご苦勞を労い、更なる活躍を願い、OBの思いを託しました。

席上、今日迄特に熱心にご協力いただいた次の三名の方々に感謝状と金一封が贈られました。(敬称略)

◇篠崎会会長 岡田豊実(昭四十一年電気卒) 永年に亘り、新入生規律と友情の体験学習の講師派遣及び飲料の差し入れ、運動部への数々の支援を続けた功績。



北辰会ホームページ

- ・4月~10月までの総アクセス数: 約16,422回
- ・アクセス人数: 約3,000人
- ・アクセス場所順位
- 1位: 福岡県 2位: 東京都 3位: 神奈川県
- 4位: 大分県 5位: 大阪府
- ・掲示板投稿記事数: 14

北辰会ホームページは、アクセスが増え現在までに延べ4,000人の方にご覧いただいています。更なる同窓会の機能として先輩OB方や後輩をつなぐコミュニケーションの場を広げていきたいと思っています。

北辰館1階のリニューアル後、今後の活動としまして地域社会に開かれた学校作りと同窓会も協力する一環の中で、誰でも自由に学習できるパソコン教室を設立することを計画しております。事前アンケートでは46名の在校生から参加希望を頂きました。

北辰会会員の方で、このプロジェクトに参加をしてくれる方を募集しております。機材提供、講師などパソコンの知識をお持ちの方大歓迎です。ご質問等は北辰会ホームページにて受け付けております。よろしくお願ひします。

Yahoo! JAPANにて【北辰会】で検索して頂くか下記URLを直接入力してください。
[http://www.hokusin.net]

工業化学科一期生 傘寿を祝う

傘寿を祝うはたち会に引き続き、化学科一期生のみの祝宴を十月二十二日、福津市ウエルサンピア福岡にて開催した。

幹事の大牟田在任の中原君に、卒業後母校の教師を勤めた千葉県習志野市の門元君を迎え、北九州市及び近郊の六名、計八名が参加した。

昭和十七年四月、新たに創設された応用化学科に入学したのは四十五名であった。科長は校歌の作曲者である大石正寿先生であった。

戦後の厳しい環境の中、同級生は病気で休学する者が続出し、その後留年、中退...



平成18年10月23日 宮地獄神社 工業化学科1期生会

海軍に志願した者で激減し、二十年三月に卒業した者は二十二名、その後予科練から復員復校した者三名が第三種として十二月に卒業し、合計二十五名である。

学校だより

サブグラウンドの照明設備が完成

兼ねてより念願であった、サブグラウンドに立派な照明設備が完備されました。

有志寄贈



四十七年電気卒、その他有志のご尽力によるもので、現在主に野球部バッチ

部活動

陸上部期待の星

荒尾 奨吾君(機三年)

小倉工業へ入学して陸上を始め、短距離でメキメキ頭角を現わし、二年生の時にインターハイ出場、九州新人大会優勝、国体出場五

入位賞を果たす。今年のインターハイでは、僅差で二位となり、全国の注目を浴びる程に成長した。

陸上部
インターハイ出場
100m 二位
200m 準決勝
400m R 準決勝
一組三位

九州大会
電子回路組立部門
一位 野口昇平君(電子三年)
化学分析部門
二位 岡村佳澄君(工化三年)
四位 北村寛司君(工化三年)
五位 山崎潤一君(機三年)

技能五輪全国大会
平成十八年十月二十日
から二十四日まで高松市で開催された二〇〇六年度第四十四回技能五輪全国大会において、本校卒業生が...



西日本新聞 2006(平成18)年8月4日
自己ベスト 10秒44
荒尾 奨吾君(機三年)
0.03秒差

平成17年度 北辰会決算書 及び 平成18年度 予算案

Table with columns: 費目, 平成17年度(4/1~12/31) 予算額, 決算額, 対比増減, 平成18年度 予算額, 摘要. Includes sections for Income (収入), Expenses (支出), and Balance (差引).

平成17年度 北辰会定期総会決算書 (昭和57年度卒当番幹事)

Table with columns: 費目, 金額, 摘要. Includes sections for Income (収入) and Expenses (支出).

平成17年度 教育振興基金決算書

Table with columns: 費目, 本年度予算額, 本年度決算額, 差引増減額, 備考. Includes sections for Income (収入) and Expenses (支出).

会費納入及び教育振興基金 納入のお願い

同窓会「北辰会」が、健全な活動を維持していく礎は年額二千円の北辰会費です。北辰会事務局は、今後とも會員各位へのサービスを向上させ、母校の発展のために努力を重ね、事務の効率化と経費削減に努めて行く所存です。

平成17年度にご逝去された方々

Table listing deceased members with columns: Year (昭27年), Name, and Address (e.g., 山口 静男, 家迫 正隆).